制沙汰を拜し、午後五時退下ため二十八日午後四時半秦内

た、右につき同大臣は左の

政黨排撃ど

獨裁的專制

明年總選舉の爭覇戦(上)

総合した資本主要系被艦 ― 紫泉。 一般会とで観底して来ればファ の世間は割く着いて、選 の世間は割く着いて、選 の世間は割く着いて、選

門下腸方便出され、民政部大門の形を以て御内帑金三萬圓

寰氏は右下隅金拝受の

は今回凶作地方窮民牧恤の

滿洲國窮民御救恤

内帑金下賜

戦傷病勇士を 見送りませう 卅日午前十時出帆あめりか丸

對策提議

恢復に

・ 情制 限問 題などが のである。今度のシー

言言

一支政局を擔當する 北省政府の新陣容 行政院會議で決定任命 を設 村本 人行動 治代書本橋 人輔編 生 順 里 南 人剛印 地番一州町圏公東市速大 社報日洲満社會式株所行費

謝駐日大使入京

車中その抱負を語る

一後私鐵建設を助成



原院権氏は汗標衛氏の招電に接し ・離が贈かれ汗機能反動派及び軟 ・電点・十八日静園通】職種省主 ・職日中に汗機能反を中心に重要 ・職のためれた機能を表して勝つたわけである 信任狀棒呈は

満洲國ごも相容れぬ





白井哲夫氏

米陸軍士官視察

ヘリックの雨氏





他佐々木邦

若しその意識が他國民によつて





日本議員團一行來連 盟會議に出席する

なは一行は上陸後途東ホテルに投

滿鐵を訪問

夫濃部博士の學説は 邦に高唱…… 演繹主催の午餐舎に出席した

來滿した 鹿子木員信博士語る

象を失つた明子は、善協のかります。 二つの路(十二) のそばによつで ことは出來ない」 むろん僕は背圧をとる。しか 本八百二箱 (115)

僕のあとに

越北村小松 本類サトウハテロー

日鐵道線の被害甚大

温時の關東廳は

積極的に俱樂部を支援

注目さる、

上氏の陳述

中元の『贈り物』の

御買物は浪華洋行で

学、教経を動きに振られ三十日 を発売した耐勢士未亡人、満元 公乱所及び満南に於ける除棄式 公乱所及び満南に於ける除棄式 公乱所及び満南に於ける除棄式 黃金臺

七月一日より

に敬摘へ特質で提供申上ます。何卒御用命を機上ます新し味の溢れた御贈客品をあらゆる産業に亘つて警察

鮮滿心中 未遂に終

と観音が発生を出列車の 電影支他各般とも各所 内子戦電声は最初が一般は増水のため今 で観さ窓に呼吸が中に を関するに呼吸が中に を変えたして 類八時から不適となり拠小音脈情 を変えたして 類八時から不適となり拠小音脈情 を変えたが、のため今 がである。 で変えた。 を変えた。 を変

恢復の見込み立たず

全く泥海と化す

被害名狀す

外電車も河川の恐慌是防の決議にてゐる、大阪市の中心とする各郷。

よれば荏原脈部間の繋影呼脈が大流につた所二十七日や四と復著が大流に行発車の脈骨影車後人分脈北行発車の脈骨影車後人

一女は配膳市川端町新鮮料理店は脱電総合の心中未認が行はれたは脱電総合の心中未認が行はれた を態の影響機者、二十八日午後 繁版の店員だった尹長官へもと 爾月内が子こと高氏へご当は西町 O

岐阜提灯陳列會

人荷致しました何卒御一覽御用命の程を 大内型、變り型等全部美麗な運物箱入で豊富

時四十分休憩、午後公利では引震さる害

を加へ両人とも生命を取止めたと家人に皆げたので大騒ぎ、手

の殺人犯

詐欺橫領犯 大連を荒した

び懸つて呼吸するや指標を厳して潜に人間中、荷南北から上陸し渡 小崎子智司送帳では原際音楽教代を影響者として内偵中、市内飛帰町町の発酵をお送帳では原際音楽教代の音楽性所

運金返品御自由

野が一般にラデオを聞きながら明日の行動を場所覚し、| 快にラデオを聞きながら明日の行動を場所覚し、| 快にラデオを聞きながら明日の行

味を充分加へて

七月一日から實施

の改善

第二三二七九番店

かや。 夏小とん 三河屋

中元贈答品大賣出し 御贈答品は實用本位の洋品で

關東州東海岸

日

▼議案(第一號)日満駐會事業の

社會事業大會委員會

連門戦争社の人河南丸

犯行一切を自供す

天野運轉士

(日十三) 風の西北 曇時一騎

画家の向上

二中學校書記中島政治は二十九日・公金一萬六千圓を資源せる大津第 休職處分に

五士壯烈の戰死

古城鎮附近の討匪 干潮~午槽九時五〇分 午槽八時五〇分

では、東京の歌に描しれて記載。 一番の各一番氏はこの影響に記ざる。東方三重の影響山に約四百一正人、滕田正治、総合正之、木村二十六日午後三曹中原際住職」と数一年最を始めた表彰し、楽脈

:返品返金自由: 旅順、金州、

御 座 敷 用 京 順 ○七〇―― 五・四〇 ボイル。レース カーテン 〇・五〇――二九・五〇 船 家 の 心 蔵 庫 六・〇〇――四五・〇〇

お琴と佐助

中央館次週上映

氏

會

料金 从十錢 小卅年

料は頂きません 高州銭以上の入場 何なる週間でも 配がらなっ

キがて出るや秋の夜の 日毛の騒よむして 窓井にかけれ時の間も 窓井にかけれ時の間も

る人が人

一丹下左膳

同崎の家 (玉)

と、立ちどまつて耳を軟ている

るぜっはてな、こ

風の可能へ脈け下りて来た足の

はちか頭流行つてゐるの

うき世のさがの身ぞかくれる女郎花

花治

(257)

日協和會館にて 獨奏會優待券

作特々超ロプ寛

の双白にひ爭張繩ご地氣意の男ご男でん狹を根利大 一下天藏至の子駒原ご郎壽寬、き

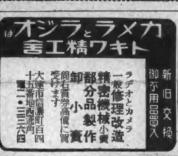
損害輕少

卅日より開演

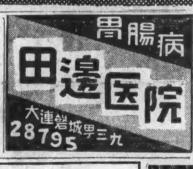
= 畵漫ーキート色彩極 皆様の帝國館は畑







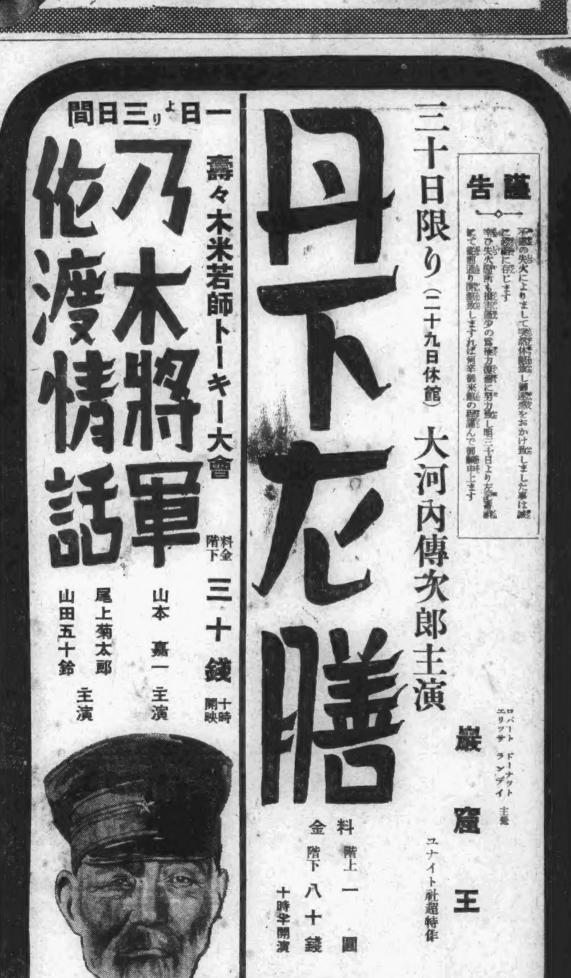














第六囘滿洲見本市

間數半減す

注目すべき職能變化

して難覧店左の如し

を黙慮九年度決策を附議したが同っ十九日午前十時より定時株主總會

東亞勸業總會

上村(四〇)

「反消運動に關し

關東軍は公平

竹內關東軍顧問語

文方 德泰 (四〇) 橋本 (二〇) 早渡 (一一〇) 橋本 (二〇)

鳳梨品が

すれに

用洋物を物色

下前八時四十分着列車で来連ヤ 「ホテルに投信した

西瓜の

三井先づ一千箱成約

所(輪組ピル)川勝學而▲朝ル内)渡邊末吉▲京都物産組

勝みが相當あるため

するので、今の定駐日ソ職通際代 表部と商談するものとしても可成 表部と商談するものとしても可成

並融合作社に 助成金三十萬圓

ため主要都市に金融合作社を削設ため主要都市に金融機関の擴充を副らんが内思民金融機関の擴充を副らんが においても 型 要に各所に削載することになり本が 年続め以来要議中であった書記六 十六名、 理事三十三名の突渉も完 したので全演各地に派遣総在せ しめることになった

司公材製江綠

福奉公司

盾は特に禁業す 特に修業することしなに相談するため補州内 日辺の處三十

滿洲商

社の

7

五十八

地共に認容せるところである

面目一新の

.

E 8 九九九五五

屋河三

河

0

モン

神梅サイ

大物型非一度

中銀三十日不休

ゐる、常期中の最高値は

三菱一二、泰一するもの二十勝ヶ所に選し、それ 市に駐在員を特派或は憲託を委嘱

人員配備も完了 慰売購心が異常に貼められるや各一、ある事態で、前州まなりと何に 奉べ電話』事態後内地各府際の一らしめ相常見るべき成績を挙げつ 競って満洲主要都に貼められるや各 心に、漸洲見本市を前に

滿蒙毛織總會

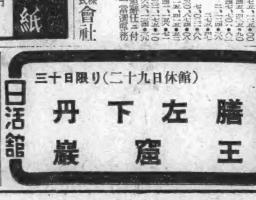
特產後場立會 七月中休山

大連取引所では重要が配配引人組を取引後場で置を七月一日から向いでは重要が配配引人組 ソ聯銑下期輸 當分見送

上豆粕、豆油は素調、高粱は胃氣 一豆粕、豆油は素調、高粱は胃氣 一豆粕、豆油は素調、高粱は胃氣 一上月寒 1元0 三000 元20 元20 元20 一月末 三20 元20 元20 元20 一月末 二20 元20 一月末 二20 一

白米は只今が 松 キツコウマン醬油~ 樹 すし ン醤油合 お 時ご





透っ

結果である、なは第二回天戦見本

至滿商聯會員

本日發賣 經濟滿洲【經濟滿日改題】

况(井九月)

爾德(七月服 九月服服 台並並 九月服服 台並並 大月服 台並並 千月服 台道 100 番 付

11元 11八元 00 11元元 00 11元元 00 11八元 00 11

ハ月特産受渡高

合显四百二十

養買總出來高一萬五千車

場合一分二厘強で受渡標準値段

党渡左の如し

内地各府縣の

滿洲駐在員激增

貿易促進機關完備す

取引所の株式並に商品部六月

五品受渡高

| 満洲保險統制に開して| | 支那農業恐慌の特質とその原因 中間 讀物 大阪商品の満洲制覇 改組問題 波瀾に富む十年度特産市場

特價三十錢

市支筋賣に大豆低 一低落

(本) (中八日) (中

第二十十五回十九日 (昭和十年四月二十九日 (昭和十年四月二十日現在) (昭和十年四月二十日現在) (昭和十年四月二十日現在) (昭和十年四月二十日現在) (昭和十年四月二十日現在) (昭和十年四月二十日現在) (昭和十年四月二十日現在) (昭和十年四月二十日現在) (昭本) (昭本) (昭本) (昭本) (昭本) (昭本) (昭本) (日本) 階 下席 五十號

نجنجن 映楽鉄

奉天國幣別金票

100年111740

类"三0 1001-<0

大連競写町二章県2室町二十次ル昭和十年七月一日ョリ第二十六州定時株主總會終了ノ日芝株主名義書機列停止公告を外記では株式名義書機列停止公告を対している。

大大大大 二十 〇大五三 一 一

北支の新政権運動 日本は全然關知せず 策動陰謀には斷乎反對

《東京特電二十九日發》 北支軍供辦發 で大家によりては運搬を加へることすら勝騰せぬものであるとなし、新政府観立説に對し遺憾の意を表してゐる。 「反動で大家によりては運搬を加へることすら勝騰せぬものであるとなし、新政府観立説に對し遺憾の意を表してゐる。 「反動で大家によりては運搬を加へることすら勝騰せぬものであるとなし、新政府観立説に転き取りであるの際新かる陰源に難して銀門によって帝國の態度を明瞭に 「の部後に日本軍方蔵の策勝あるかの如く監察策略は北支の新博勢に勝じ民衆の支持ある新政権の職定するまで縁返されるであらうと見られ、 「等非國民業的色彩を帯びる各派の陰謀策略は北支の新博勢に勝じ民衆の支持ある新政権の職定するまで縁返されるであらうと見られ、 「等非國民業的色彩を帯びる各派の陰謀策略は北支の新博勢に勝じ民衆の支持ある新政権の職定するまで縁返されるであらうと見られ、 「等非國民業的色彩を帯びる各派の陰謀策略は北支の新博勢に勝じ民衆の支持ある新政権の職定するまで縁返されるであらうと見られ、 「の部後に日本軍を制御の管理を開いるといよが如き記憶を表するものであるとなし、新政府観立説に對し遺憾の意を表してゐる。

排日禁止を强調 南京政府再び天下に聲明 認められず 説問に對して要言左の如き答案を

不敬事件の悪いことは知つてゐる、今回の責任は肚童選にある。 然し中央電部が機関してよしと然し中央電部が機関してよしと然し中央電部が機関してよしとが、此重選は今江西省景像の教養管理局長をしてゐる 湖南の共産軍

不敬問題の公判

用西北部に掘居してるた智能、 下電の大合同運動に教制され東部の 東の大合同運動に教制され東部の 東の大合同運動に教制され東部の 大橋、毛澤東等共電 で、従來湖の での大合同運動に教制され東部の の大合同運動に教制され東部の の大合同運動に教制され東部の の大台同運動に教制され東部の

で動物についるが、主力部隊の心動物にあるを以て見れば勝子心臓神は なるが如く、戦に西部に戦闘がなるを以て見れば勝子心臓神臓がなるが如く、戦に西部に戦闘がなるを以て見れば勝子心臓神臓がなるが、主力部隊の の用意あり

軍備充實費の

特別支出權

佛國政府に與へ

らる

では、 ・ では、 、 では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 、 では、 、 では、 、 では、 、 では、 、 外蒙側から申出

十八日討議を用ひずして可決し且を可決した
肥支田棚を歌府に興へることを二一を墜海空権民の四相に興へること時間加海軍費として二艘法の特(億九千七百六十萬法の特別支印の場)の兵員権が所要維養にいることを

沿岸諸國の恐怖

日

戦區を侵さず

の支那各紙は一覧に二十

健学の部下で含ては欧

では、大がラトヴイア、エストニア、フロンドシニ十八日では、他に脅威を感じパルチック沿岸に、なって全域インデンド等バルチック沿岸に、なって全域イーデン協議の安全を保護するのではないかに、大がラトヴイア、エストニア、フロンドシニ十八日であるというと

國境委員會の設定と

わが外務當局の方針

蘇聯の成案を待ち交渉

謀機長ギャムラン將軍は廿七日監

バルセロ

一根と重要者談を挙げたと確既する 合自動車等を動യ機関 して石・動戦事協定統紀の可能性について を激劣差、素がは各品の自能性を受けたと確既する パバルセロオニートリー かにローマに來りムツソリーニ首 騷擾勃發

英國政府の 國際政局對處等 イ無任所相外相ご

戦制建反の戦で連

國外在留人假

警備隊長等逮捕

反革命運動に加擔し

帆長平丸で任地へ向つた

ムリン宮の

部隊の兵變には取職べの結びにおける

設置實現を期す

北支問題は英米ごもに諒解

內審總會で 廣田外相答辯

かと驚敗したるに難し駆団外様はとする態度に出るやうな事はない

國境問題で

激論を鬪はす

看板

第十次滿洲里會議

たなる の障害

英獨協定內容公表の要求を 心され佛國憤慨

國體明徵問題

九日菱國通」就方針の「前帝國ホテルを出で職代大使職に取友代表首相を訪問 代大使謝代石氏は二十九日報十時取友代表首相を訪問 代大使謝代石氏は二十九日禄回通』 瀬洲画板

謝大使の動靜

呈式は宮中の

國特許法

特殊性を多分に盛つて

近く發令されん

満蒙貿易商品紹

後更出へ





国の特別性に配み統制經濟 されてゐる 特許法が加味されて

満鐵附屬地内に

滿洲國警官派遣

感よあすから實施





社

說

発除の制を定めた。一般に無理

我穩健聲明

百八十三萬圏の被收となるさら取し得る。欧正法によると、二

調歌は期して待ち得る。只始め

徹底するに於ては、一般民心の

の南北呼應

、開東軍、我中央陸軍方面か 表した。其本旨はかねて駐屯日北支事件に置する聲明書を

意見を交換する所あつた

をは一昨年の僧棚強の収益を親し は前期より大龍二、三十萬個を越 は前期より大龍二、三十萬個を越 は前期より大龍二、三十萬個を越 は前期より大龍二、三十萬個を越 は前期より大龍二、三十萬個を越 は前期より大龍二、三十萬個を越 は前期より大龍二、三十萬個を越

五號)職業紹介の連絡

中等學校長會議

今秋十一月新京で

遼陽縣下の

棉花減收か

俄然引揚を見合せる

舊北鐵ソ聯側從業員

能とるそ後等に動する徐遊は魅っ なり自分は今際様に増へかねてる をあります。 なりはいまする徐遊は魅っ

栽培者も漸減傾向

要加者は全議各日本中等學校及 で、日議職合の紀好の とたもので、日議職合の紀好の とたもので、日議職合の紀好の とたもので、日議職合の紀好の とたもので、日議職合の紀好の とない議判省立中等學校を全部創業 等要校の校長は開保管験 ない議判を設けるもので、同意談出 を設定の校長は開保管験 を設定の校長は開保管験 を設定の校長は開保管験 を設定の校長は開保管験 を設定の校長は開保管験 を設定の校長は開保管験 を設定の校長は開保管験 を設定の校長は開保管験 を設定の校長は開保管験 満洲國金融の

即も開催期間は二日間であるが、 の数々を膨べしく公開して歌者

職に進むとしても例年の二動方蔵 と発のため部末で自然に成長、加 とるに属語に悩み今後此のまゝ賦

滿洲國軍の

在滿實業家の意見

改善を協議

二十九日藏相官邸で

てあるが、更に五月中の粉酸とし 状況は次の如く腹るが成態を響げ 状況は次の如く腹るが成態を響げ 討匪成績

鑛業開發協議

對漸事務局で

問題、軽級物面電及び桁層地震。東東流川氏から海州國の金融政

配と交換し、その他低 配と交換し、その他低

濱商議改選

哈

級及び二級當選者 廣軌線從業員 總局入りご決定

能 動物 二千百名は三ヶ月間は 電より北麓接收のため派遣さ

本日局報を添ふ

たちばなやの各

0

るやうにありたい。

内以行十五

質屋の暴利

◆演刑の金利が高いといふことは 原配出来るが、それにしても素 天の歌屋の利息の高さに過ぎる のには全くだかされる、之が全 くの影利といふことは何人も認 めるであらう。

の減少である

置六十六名)

學徒至誠會

腎臓病に王蜀黍毛

日本橋葉号

房界の革命來る

九月初旬結成

ホルスン ゴルフ ラヂェーター

大連東公園町

of the Taste ガルーバードトー 御贈答品お撰び 元 界各國酒類 スターピース(八ポン) 八十三〇 -(四条)四-10 OIIII (** T) 品

郵便交換滿、鮮國境

羽月商店



天 女男白浪 深 金 治 横 五 散散 Ξ ٨ 大川県の書) 佐 新 三

工場被害京阪神紡績

央職業紹介所

日満協同下に設置

社會事業大會終る

工事の秘密状況は見下戦明するもり京阪瀬に数でせる各種俯瞰が戦 馬药爾堺工塩橋內浸水、東洋紡 「デ網報物三國工場橋內浸水、 「海和田粉櫃伊國工場橋內浸水、 「海和田粉櫃伊國工場橋內浸水、 「海和田粉櫃伊國工場構內浸水、 「海和田粉櫃伊國工場構內浸水、

業績好調に にあり直接被害を免かる

なは各電管協司会 なは各電管協司会

今期は二、三十萬圓増收 高山地域は左の如く配着復活を伝流の一五百萬間にも上るものと見られ、

東拓近〜配當か

はせてゐる
今期の配賞は三分位は出來るが
無理をしないで無配としたい。
來平になれば配賞復活出來るか

證

待望久しかりしトンポの超特作 松原干加士先生監製

島に進出

景 品 日滿語ハーモニカ教本(¥1,00) 劵 無料 星 贈 有名果器店、蓄書器店、百貨店、文房具店等にあります

> トンボハーモニカ、アコーデイオン設備元 マフバラバンド本館 商 大連市惠比須町二六 電話 三・一七六二

井杉兩烈士碑除幕式

(上)遺兒中村ヤス子さんの除幕(下)式揚における遺族

營業稅法

滿洲國の新

五年を一期に文化産業開發

新京鐵路局の計畫

具備し且つ自然的影響の少なき一、農業經營に騙し有利な條件を

第記五ヶ年職の野薬は標を大能左して五ヶ年を一期とする。 配して 五ヶ年を一期とする。 配して 上で、一般に 工作を廃すに前期後期の二つと

京吉自動車線愛護村 日から發會式學行

で院大に懸行され引躍さ各地で愛し

一萬五千餘

| 吉林|| 協和會盟石熊事處の調査

ち一週間に約二回宛十職、日曜か、東内を高國族提灯かどですが、東内を高國族提灯かどで装飾し水を備へて冷気を圖り柔客にアイスクリームをサービスする納涼方法は實に感達山で寛

精鋭を誇つて

七彩、光りの花

捕はれの匪首豪語

苗克秀、安東に護送

と戦つて一度たりとも敗けた事特つて居る、從つて今迄警察隊等よりは敦設の立派さを警察隊等よりは敦設の立派さを

を重ね繋導元の京島煙帯にからも進つたので市公署では諸殿の影響

場所その他の機分を終

日日は市公署は旅で版を借り入れ内 同じく 大は何時でも賦時弾浪を運転することにし 年後一時から 野歌 夢っことにし 年後一時から 大は 一時から できなった。 第二時から できなった。 第二時から できなった。 第二時から できない としなった。 第二時から できない といなった。 第二時から できない といなった。 第二時から

同じく六十發午後三時

東北門諸張帝國吏外五名の帝職等一國附近長城上において機野

からの概させ、とちらに田野けた からの概させ、との話だつた。今日取文何んで嫌いのなどへずき離りもせぬで

たが、家人の略さる」には、意家 て影響 たが、家人の略さる」とは、意家 である後を影響かせ、楽を ん……

の全市から目撃・得っことにし続い 大きし場所に帰り、は、大いの場合でも、大いの場合でも、大いの場合でも、大いの場合でも、大いの場合でも、大いの場合でも、大いの場合でも、大いの場合でも、大いの場合でも、大いの場合でも、大いの場合でも、大いの場合でも、大いの場合でも、大いの場合でも、大いの場合でも、大いの全体が大いの場合でも、大いの全体が大いの場合では、大いのの場合では、大いのの場合では、大いのの場合では、大いのでは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ないでは、ない

呼物は三千米障碍

その三水、魚、美景を懸ふ

の特性を変しくと

全満洲リ

歌みであり今大野中の呼鳴

他をつき止めるまでに至らないと同して来た。 をつき止めるまでに至らないと同して来た。 をつき止めるまでに至らないと同して来た。 をつき止めるまでに至らないと同して来た。 をでき止めるまでに至らないと同して来た。 をでき止めるまでに至らないと同して来た。 をでき止めるまでに至らないと同して来た。 をでき止めるまでに至らないと同して来た。 をでき止めるまでに至らないと同して来た。 をでき止めるまでに至らないと同して来た。 民の間に知られ一種の質なを受は後來老様子能は養賊として地 られて居る

眺の主なる郎観楽者の業態を聞く ら馬脚を現すまでには至らず、ほのるが、多年の表記である脈解か し何れも振はず、殆んど融損で黙 新京』新京東站における聯合変 政意製食式は七月一日銀行 むしろ旗で一 施粥續行の歎願 當局、遂に動かさ

卸賣業者

殆ど映損續き

に くれ / と を 明 と でくれ / と を 明 と でくれ / と を 明 と で で い が で 内 に 押 入 り 大 騒ぎさ かず で 内 に 押 入 り 大 騒ぎさ か ず で 内 に 押 入 り 大 騒ぎさ 散したが、その後質民

したものは僅少とい

してゐる、

をなすこと」なった

朝民教育新Rest 野島野北 一般大学語・野島野北 一般大学語・野島野北 一般大学語・野島野北 窮民救濟義捐金 五萬四千餘圓に上る による磐石脈の鉄食農品

新聞影場古着類等山の如く確重ね る各區別に見る響度計五萬四千圓四十四錢に上り他に 一五といる莫大な不不 が出がれ二十六日現在に於て總、食糧と見て未だ九千四百名方職より概えとして濫かい同人平均一ヶ月大人一斗子

奉天綿布業者 何れも操業短縮

本、

聯合愛護區

一分の一戦 H 第六區大人一、一一〇四子供

然儒

(美)

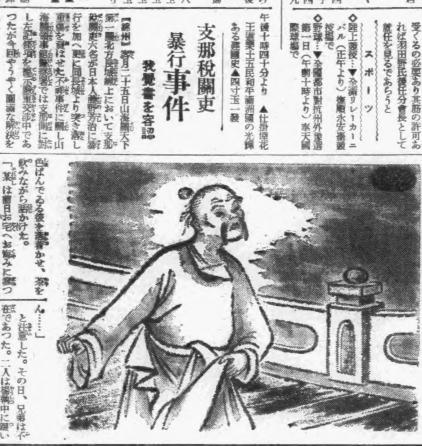
着口】 着口北本街營口荷米所雇 鮮人自殺未遂

りき口音院に描ぎ込み手富をしてものい配見する所となり回出によ たが死に切れず、苦悶中を隣家の

く領権解 たので会員は引服き軍伍を希望して来たが、今回分會長任期前了し の希望申出もあり、旁々後仕分音 營口鄉軍分會長 で、かの役人に語かけた。
て、かの役人に語かけた。
て、かの役人を語ったとの配でこのはを家の概さに勝りか明になりにしますまいか」
かの役人はあるらう、歌道殿の
かの役人はあるらう、歌道殿の
かの役人はあるらう、歌道殿の

てにして戦を上げさせて去つた。 の言葉を聴くと、そのまといる

受くるの必要あり其筋の許可あありこれが就任は上司の許可を



支那稅關吏

暴行事件

我覺書を容認

治療を恐る」のみ らず と、皮膚には酸く酸酸し、 只誤った

沃素療法の威力 菌をも殺滅するし

電話所を描えた前 遠の次素療法 のである。 此ら血球の力を保持し、増進すれ のはなおきのなる。 ならない。 ではなりますが、 ではなりますがある。

法の眞髄を掴むも 重症用毒構丸は沃素療 0 で、其殺歯がど排電力とは、質に 一定・其殺歯力と排電力とは、質に で、其殺歯力と排電力とは、質に 梅毒は怖る」に足 更素は恢復し得るのである。 若し又権毒の見が生れたとし ても、相當の手掌を施せば、 ることはない。

最後。一

幸性 皮膚病 黄元

北支混亂で開通遲る

奉平間直通電話

その一 昨年の好評嘖々たる

那桜遠省では北平大学の製造教

島の海岸で五、

軍事訓練を中止

上の軍事 河北省政府が密電

藤野芳治の治療費として銀三

化したる場合は別に慰藉料

海網長モルガンは本件に付き はやつと世間に着いたほかりで、地名は今 光しかった臓を、あの役人をと耐きしかった臓を、あの役人をと耐

立つて要求を訪れやりではござら勝で事なく影響した。今より連れ

なほ山海の長城大角堂附近におい

「由来ですか、からですよ」 で、業は年少の頃から り多少の力が

部分に突き置って配送されてしま

が発んでも気はするものかと言うは、をは、で、変に言うできる。と、変に言うできる。

が幾つも出て來

を折れた。門番は己むを得ず棚。 ・ を折れた。門番は己むを得ず棚。 「あなた、また帽子をどうされた

世界人類を脅威する

此螺旋が梅

原

菌で

す

毒の

諸種の學説は統

せら

に走り込み古ぼけた交人質がを持ちの腰部けに休ませ急いで乗りの つて來て彼の頭に載せてやり、 「この肚上はどなたか」 「後は挑沓がよく話したことのあ

と楊朝中は挨拶した。

職ぎを話した。樹熟中は手を振 人は先刻の出來事の 三人はそのまく襲に入つた。一 梅毒が古來惨害を吾人人類に及ぼして來たけれども、 其病原が不明なので、治療の施し樣もなく、只蔓延す 其病原が不明なので、途には惡魔の所業として拱手傍 観の外はなかつた。 然るに進步した近代醫學は遂に梅毒病の正體を突き止 られ、今や又沃素療法の理論確立して、治療界に新紀 元を劃し、最後の一病菌をも驅逐して清淨の體軀と為 元を割し、最後の一病菌をも驅逐して清淨の體軀と為

張鑑賞は後を茶館に連れ込み、無しせるが、左様な話はしてはいかと、 夢裏の突然顕彰者をあつた。 「も暫くして宣家の玉人方に引合 「も暫くして営家の主人方に引合

雅?

の一般を影響であった。

果して惡魔の使徒

母親の胎内で梅毒に感染する 又梅番見は親の罪の現はれて は一続されるのである。 のであるから、親の梅澤を治 へ何勝すれば、思むべき悔毒 ろ病気であるから、此病菌さ て、此見のために一家は児は いふ原虫が動内に潜入して起 元來梅毒は、スピローーメと 態せしむれば、梅毒見が生れ る風質の土地がある。 梅毒の見は悪魔の使徒であつ ト梅毒嬰兒 家運は衰滅すると信ぜら 暗に葬らる に注射療法の不備 六〇六號ペサルヴァルチンンの 以來、治療法を急激に發達し 梅毒の病原菌が疲見せられて 作る」に足られのである。 文書は本人に止らず、子孫には密臥歩行の自由を失ひ、 適當の療法さへあれば敢えて 近代に於ける福寿 にまでも及ぼすが、良い乗り

「六〇六號部別は梅毒を完全 に現はれい 相當の効果があるけれども、 に治療するに至らず、殊に一 軍獨注射のため再級患者頼り 十分ならず、又、 第二期。第三期に於ては効果 きもの少し」との結論を得た 側の軍獨使用は効果の見るべ てはならない。六〇六號二 在射は感染の初期に於ては

標準は、一旦これに知される 元來書々の血液の中には白血球と 歌したのである。 此所に於て新に沃素療法が確

たら無なる沃実を最大限に含む。 な各種貴重成分を配合してあるの な各種貴重成分を配合してあるの

五百、十二

後場市況(廿九日) 牀 國實短



Franswick

音 電話ニ・七八四二 田/四一日 器 店

輸入元

この細記録を!

高位受賞

居りますれば精々御用命の程を 其の他各種ラデオ最低七拾五圓 より五百圓程度までを取揃へて

MODEL 322

御序の節是非一 蓄資器コンビネーション新型ラデオコンビネーション新型

度御試聽の程を

GRUNOW 六球

只
今
教
入
荷
致
し
ま
し
た オ

デ

ン開かる

ホテルにてト

都子に出た方が庭野の經濟と だがこの短路線を一般旅客に

一般子へ出で奉山本線に入るの 然日に出て河北縣に渡つて 滞

ある、それは大連から大石橋

防空戦金「長唄と舞踊の台」は來

並に各國領事を招添祝賀宴を張る ・ 一時半より十一時半まで殿大宮民 ・ 一時半まで殿大宮民

十九間年獨立記念祭に根當する。一來る七月四日は北米合衆國の百日

米獨立記念祝宴

段の中に實力試験に大阪にお

經濟的な上に治安も回復

日

業需等は都合に依り大商業等に整 後一時よりは検謝室、所郷女子商 後一時よりは検謝室、所郷女子商 後一時よりは検謝室、所郷女子商 現在母校に教験をとる船

中は同語曾への影附申込み等も多數との他同語生中には事本資金原至 天の川臨海浴場 ビーチハウス

希加雲者は大連兒芸町七南瀬洲教育和雲者は大連兒芸町七南瀬洲教育和祭覧は八月上旬別 を以て七月六日迄に申込まれた

立徳備中であつた天の一萬端の用意もとくのひ來る一日から市の宣順のため大連市 川城海浴場のビーテハウスは愈々

來月一日から店びらき

| 対自動版製機 / が愈々大連

七月一日から

壺蘆島行きは

大倉組B 東雲将戦は 大倉組B 東雲将戦は けふ決勝式野球

赤綱教式野球

恋答聯絡會議

市内連續衛常館町々内倉では總工一装飾をおし搬める記書である情報町から一般を施りその他の町々までネナは今回の常館町の成職を見たといる。 ほして華やかた ら店開きをすることになったので ネオン化 場式を懸行する れが完成を見、七月一日より限

商野球部復活に

校心を喚起せしめて居る うもすれば高れ勝ちな空製生の変 あり、同同盟のこの復活運動はや

変校心の現れ

各地の同窓生續々寄附申込み

けふ母校に大會開く

近く緩衝式を駆ける防空脚動艇順 を前の打合せ動は三日午後二時か

三日打合せ會 防協旅順支部

親心を食ふ 解業者に大ナタを揮ふ 水上署遂に大怒り 興者の利便を励ることになった、 初旬より使用の害の

申込み要綱

志鶴賀

合せの下に行はれる 京都の慰問團

特作再映

日から奉天國際球場において開催 會第一回全備後選大會は態々三十 けふから開催

州內庭

甘栗太阳 御迷惑を御掛け すつきりとした して濟みません 改築中は長らく ちして居ります の御來店をお待 なりまして皆様 氣持の良い店ご てした。

は意の曲を集めた 一演藝

日活館の

浪曲映畵大會

ヂ氏獨奏會 明夜七時半、協和會館にて 三十日限りで行ち切り、一日より日活館では好評の「飛下左騰」を

本紙讀者は優待割引

帝國館發聲全プロ

ローラー披露興行

「大神根の百人脈」明清江、

臓が長唄舞踊のタッ 来月七日紫竹會主催

坂東好太郎、 ませれで中央映画館に上映される(寫眞は好太郎と飯塚真ん中は 坂東好太郎、飯塚般子上演二日より「お琴と作助」「無切る。唇。」 ◇濡れた捕繩◇ 松竹下加茂松山耕性監督传起、

D奉献…シューマン・アウアー

し飯塚真ん中は マトホテルにて開催(會費金一圓)

野殿の如く實館は

では七月一日より 一覧と「整の街」 一覧を行ふが四日 下五日より「燃 に「常春街」を に「常春街」を に「常春街」を に「常春街」を に「常春街」を

小尾、赤星 去る六月十一時五十分承 時五十分承

八下左膳本日限

讀者優待券(松)

丹下左膳

日。日日日日日日日日日日

七十二八七大五四三一

業病や遺傳ではない

祭りの秋日御殿百を乞ふ。 動りの秋日御殿百を乞ふ。

で十分はかり観音できる低の小様との假り方がよく解りません、紙上のですが場合

(^) トラップは鳩の入舎に必る可く八寸位にすること

と又板巾は成

鳩舍の作り方

世の誤れる觀念を一掃せよ

蘇州城縣 和泉德一氏談

ハ個おき、トマトと

は傳染病

良概に解がついてる

智慧の輪

す。また、見がフタを眠いたり、閉ぢたりするす。また、見がフタを眠いたり、閉ぢたりする

少くその要がないかに見えますが 幸ひにして今迄は無着の数も使く 智能の普及に努めました。 横洲は

だを切響する水館であります。

せら。なはフェンシングボールをせら。なはフェンシングボールを

援

一名画剣ボールといつて居ます

無暇なものに、

庭



の御仁慈一でもない。 星太后陛下

で 像染せず 総ふ人々に ・ で 像染せず 総ふ人々に 感じ善の無調すべき細胞であると 療病は消毒

行くことかたき我にかはりて 院優務職人事處の和泉德 に 防は今から 日本内地でに 一貫四千人あり、その称字数が現 でありますので、日本内地でまた魔者力が樹齢大でありますので、日本内地でまた魔者力が樹齢大 りますが、そのために不都合の趣 市民の命の網である東村山貯水池

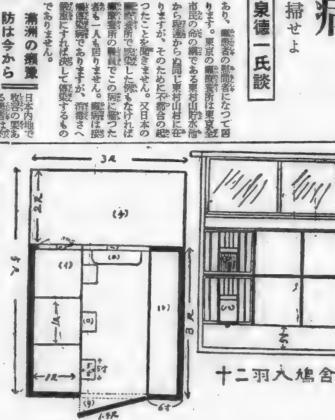
※ の場合の作り方を影除つきで観察 の場合の作り方を影除つきての場合です 一定は十二部人の場合です 一般歌で楽人にも出来ますから是 「一般歌で楽人にも出来ますから是 「一般歌で楽人にも出来ますから是 「一般歌で楽人にも出来ますから是 「一般なさい。(国参照)

要なものトラップの間口は一尺、高さ六寸五分又は七寸 (ト)軟ル無板巾は六寸 (ト)軟ル無板巾は六寸 (チ)線着蓋二尺の三尺巾 (リン管理者田人口ドアは一尺 新しい 闘剣ボー

で、或ひは亜麻糸を続の生地。 ・ジンのこと。地合は密な薄物の ・ジンのこと。 地合は密な薄物の ・ジンのこと。 ・ジンの 関から吊る深い既然状の裾の腕いなでくる長手袋。 ◇エルボウ・ガントレツト 村っ

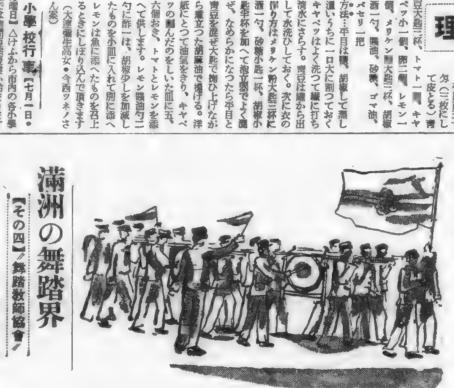
いったるから、まれるから、まれるから、まれるから、まれるから、まれるから、まれるから、まれるから、まれるから、まれるから、まれるから、これをはない。

1/ (最も影響な形を有する羊のメリーの)で品質を表ができまする羊の



大正、周水)△全校参観(下業」では■回短網授業か始まりま 帰日』△けふから市内のるトル・小学校行車。【七月一日・

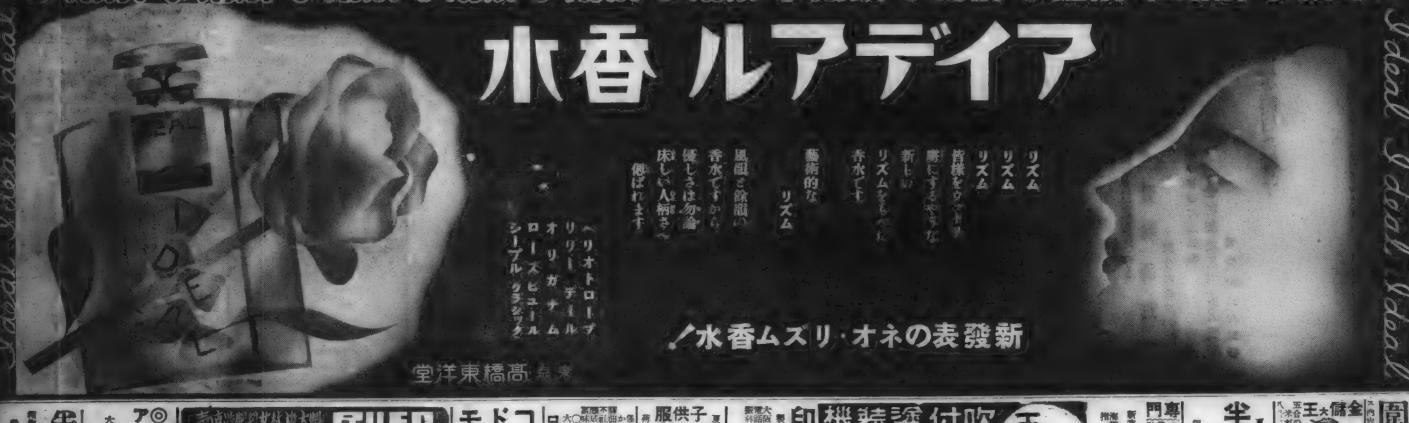
洋裝辭典(至の) 被者都會(大正)△研究授業



人の酸皮者が各その一端を持つてに良いゴムの細が附けてあり、二

リツター







の活動は簡素がパッとひろい、テントには歴田報治者表ローの活動は簡素がパッとひろい、テントには歴田報治者表ロースの活動は簡素がパッとひろい、テントには歴田報治者表ロース面) 海を彩る萬華鏡

お乳のはみ出さない

すうプラジエア風にゆとりを お乳の大きい方はこれを

こ」にも、二科尼へのひ

7.















日十三月六年七

恐ろしき淋病の黴菌

の

斯く淋菌は人體に様々の つかぬ盲目さなつた人が 菌が眼に這入つて淋毒性 ひ遂にヒステリー等の難 收に由って發熱し更に黴菌は雑作なく膀胱内に達し淋毒性 以て尿道の奥深く侵入し 出する之の膿中には無數 膀胱炎を起し其他生殖機能に様々の障害を與へる。若し婦 道炎を起し錐で刺す様に より白色粘液様の膿汁を 淋疾は感染して凡そ一週 人に傳染せんかその多く 害毒を與へるものである。 往々あるの 症に陷る。又患者の不注意より淋 は淋毒性子宮內膜炎尿道炎等を患 痛み而して尿道よりする毒素の吸 淋毒性諸症を併發する。最初は尿 の淋菌が存在し旺盛なる繁殖力を 分泌し稍あつて黄色膿を旺んに排 間内にその症候類はれ最初尿道口 **膿漏眼に罹り瞬時にして取返しの**

を誤るな

に容態に變化なく不相變 優秀なる為である。 用に依つて早くも薬が慣 信用を博し旺んに賞用さ 界的にリベールの需要激 る机上一夜作りの處方藥 の創製に苦心研究したの 死滅するものに非ず之等 この黴菌は単味の白檀油 れつ、あるのも蓋し其効果の特に 増し各國の市場に於ても亦絕大の は只此點のみであった世に名くあ 白色粘液を分泌する特製リベール で断然同一視してはならめ今日世 れて了つて後は何日連用するも更 の薬劑は多くの場合四五日間の連 やバルサム球等の内服位で容易に

> 一服樂翌朝尿は藍色に變じ强きリペール臭を放ち尿道の淋 菌に殺菌作用をなしつ、放尿と共に體外に排泄す、依つ てうみ去り痛み消散し真に快感を覺ゆ。

一个迄尿道の内部に繁殖傳播せる無數の淋毒菌に對しこの 「、薬効を最も確實に知るにはその尿を採つて専門家に頼み 滌の必要更になく安全に治療の目的を達す。 恰外に放出してしまふ。故に煩はしき又危險なる尿道洗 恐るべき藍色尿は尿道全般に浸透しつ、黴菌を殺滅して

題微鏡に依つて黴菌檢査を行ふのが最も早道で服薬後に 日を追ふて黴菌の滅び行く現象を視る事が出來る。

一、婦人のりん病にも男子ご同様効め速し。 一、異國人種より傳染したる病毒は極めて猛毒性を有し頑固 なるが故に在來の治淋薬にては寸効なし、この場合特製 リベールは物凄くこの猛毒性淋菌を殺滅す。

後悔する十中八九迄は皆之れてやられる断然慣まればなら 起したり睪丸炎に罹つたりして散々な目に遭つた後ウント 自家尿道洗滌の危險療法を識らぬ患者は新聞廣告等に感 つて見る。さうして微菌を逆に奥へい込んで膀胱カタルを はされ必ず一度は手療治の尿道洗滌又は局所療法なごをや

價藥 廿十二日分分

医 医 川 郎 費實元 大阪市東區南久太郎町二丁目 竹

竹村製剤所奉天出張所奉天住吉町八番地 报替大阪三六〇署 所

内地海外到る處の藥店に販賣す

星ケ浦を瀬戸内海になぞらへる

能が連続を行つてゐるがが一時より十時まで九時間の形してゐる、東海道線は蘇陽一イヤは混乱狀態に陷つた。

闇夜水魔と戦ふ

各河川増水の警報

日

浸水家屋七萬

大阪附近一帶の慘害

の暴威益募り 慘害甚

市内の各河川悉く大氾濫 ス橋梁相次いで流失

罹災者二萬二千 夕刻に至り豪雨歇む

在大阪市内の漫水家屋は五萬祭戸窓が観念によれば二十九日正午現

一十九日發國通」大阪府書

浸水家屋

軍隊も出動警戒

花園附近は船も通る

水害狀況

浸水八千五百

舊關東廳との腐れ縁

秘中の秘を暴露す

賭場開張事件公判

狀況は左の通り **廣島縣の水害**

奇怪な

茨木町以下五ヶ村

でのが見ていているの羽左

ラムスのからは、アンファイ

いだっていた日子は人でいい日

デ浦の春季歌時歌時、 流連中はからずも始まつ

·丹下左賭/等の傑作に鳴る

戦傷病勇士を

各船舶の出帆 遂に延期さる

殆ご神戸港に

歴子一日出版に延期する事とな に関すれる出版を無認へ、三十 にも少の危険があったが強と支職 に向よ、神戸港に膨飛中の諸艦艇 に向よ、神戸港に膨飛中の諸艦艇

り限日本々感

久留米市危險 福岡縣下の浸水二萬二千餘

筑後川氾濫

死傷七十餘名に達す

埠頭に磯赤痢

◇射撃・・▼大連市民射撃像小統尉 間詳細は悪鬼な高温素調所要料へ照信せられたし地の貸下を開始す 地の貸下を開始す 用地貸付開始

白木屋洋服店鄉三十周年記念 六月廿八日 全九〇、三七七圓四九銭 大月廿八日 全九〇、三七七圓四九銭

金九〇、九五三圓一〇錢金九〇、五七五圓六二錢

南

五箇月にどれほど收益を挙げた田村。離人は喜園俱禁部經營期間

約二十萬順位差げたと思ひ

中馬力四十五貫 所込申 第一回

富士登山團員募集

午後六時 簡單廉價無故障

出團 日

二十日間 七月廿七日 後主

大連市吉野町七一大連市吉野町七一

演

絕

二等席金四圓五十錢一等席金七圓五十錢 對 日 延べ な L 於協利與分 四時開 外百数拾名

4

滿 員 御

名橋譽石切 伽羅先代

白渡五人男

辨天小僧

四、根元草摺引

随(御場席の用意致居候)

55

的位置

35

Jet N

連

日

七五四一三電街鎮連達大 京新一天率 店支

見送りませう

小忘氏急逝す 大衆作家中の鬼才

しも慌てず々と動き機もどきでに製蔵の御大々その時機験 識つき掘ひ側の有名な耳をピ 百個札をゆき出して各レース成績如何と見てゐるとこれは 様を買ったまではよかつ

本日曜の小賣場事仕品を開西瓜「個光」百分

7 林 檎 9 卸

大連栃木 農場 標準 五十五年 所市場**収賣所 二・四四〇九** オーナ 百名 五 銭

■シンズを創設用下される場外線除レンズを得る場所を ・ で最も理想的な。 ・ そ ・ で で 最も理想的な。 ・ そ ・ で 最も理想的な。 ・ そ 日光直射除レンズ ムラーブンクター

8、株便が出る。……これらは乳が蒼白く乾燥して、むやみに乳をの多いのは、乳見脚氣である。皮らやんの病氣で最も多く最も死亡

氣の兆候です。

するばかりでなく、出産後も身體長だ大きく、單に胎兒の發育を悪合でも、それの胎兒に與へる影響に母體が比較的軽い脚氣に罹つた原脚氣は非常に危險である。姙娠

行

部

っるばかりでなくい

主る。… いち脚気耐心である。症になると、心臓疾痒を起して死機であても動悸が激しく。これが進し息切れがして胸苦しく、違に進いをある。

しなければならない。

かりの脚氣は悪性であることに

鍼灸術專門



るね

标

ショ

不良症を超して食慾を失ふ。 が顔手と全身に横つて、遠に選門 のが顔手と全身に横つて、遠に選門 のが顔手と全身に横つて、遠に選門 のがのが不自由 ではない。むしろ、腫れないで無覚を失ふ。腫が少いからとて輕いに腹が痺れ、迷に唇手迄痺れて。

毛髪營養料まして 達ドラレ 世界的有名な 7 **育なして世界的に有名であります。** "

店理代洲滿全社會品粧化ーレラド連獨

新生の不敬記事

果然國民黨部が公認

昨日公判廷の陳述で暴露

日

軍需工業剛制限案

佛下院財政委員會で可決さる

緊急追加支出可決

歐洲、東阿情勢逼迫から

伊工

危機迫る

之を確表した。 右に依ねばその郷 して戦に終九十リラが、「地東軍の東京には領国

國陸海軍費

戦争の際のみ有効

兩國同盟交渉進捗說に關し

スタンドレー提督言明

こすれば英米協力は戦争の際文は有効なものであるに國務省角至は議會の管筆事項で海軍として何等とを批評する確認はない

再强調 英佛會談內容

戦争の

盛大な歓迎裡に

昨夜謝大使入京

中その地質を語る

工國長文の聲明發表

命には全く開係なき

1つ二十八日午後までの情に、支那軍自住の内証に

[三] 第田直治氏 (大漢) 第田直治氏 (大漢)

國再認識の必要

内審總會で林陸相强調

有吉大使の聲明

は蒙暗軍の一門郡を置に同談一戦明を是表した

努力を希望す

保護

4日養順通』 東の兵一 支那側に一任 北寧線の運行

身柄引取に

係員派遣

英國の招請を

國防分擔金は

満洲國に置く

受領後在外正貨ご

日本は欣然度

こつの路里

議案全部を各委員會に附託 社會事業大會第

日

結局第一変最新に於て臨

事業に就いて」の講演あり、終づ 第二日目は二十九日に新氏の「瀟洲における屋村の社會 六時半年一日を終へたた、それより瀟洲に龍江殿長楽権 對する総力を出席者に

秘露から勳章

優秀機を購

日連絡に備

を全部には

全滿洲、劍道陣

上と戦か

全代表選士候補決定

新で現在の使用機に比し返かに快 変機のスピードは懸部降率二八〇 であるが新設

そこで話題

事はすばやく卓 とつてマッチを振るといった愛情 タパコを探ると

旅大道路 ガスペ半島にたこへて経賞

旅行好きの領事グラモン氏



た、領事には未だお子さんがな

ニケ月許り

初夏の御版

木支出張

店店

て日本の制液

一四六六九



の満人三名を載り八丁

としたので市

民と魅力連捕した

服装も

定

實力も强化

鐵道警備員の統制

八時間半、栗客定員六乃至八人

るれば喜もりよ何

阪谷希一氏

新加州

日衣の勇士 羽左衛門一行

遠賀川沿岸の被害頗る甚大

浸水家屋八千九百戶

五戶、宇潰家屋百五十戶、 食博、荒川好一、縮專、寺田政志名、行方不明五名。全濱 ◆四段 熊本政之、山迩岩雄、島

も動間の言葉を述べて午後三時が 上を訪ひ、竹村重曹以下のいた/ 音派を伴ひ、富士興行松尾は砂の家内で 投め『世病院に触った▼馬眞は白衣の勇士を慰める一行 間の時にならひ、明しまより九七

ルソルデベルー三級章 総数式膨胀大會に大連調整より左歩兵少佐 有末 権三 三十日権順において配機される補 七チー 接層の数式底球へ -ム出場

のあるためこれを というでは、 というでは、 で概要につとめてるたが悪度液漏 二十八日午後五時半者あじあで漏 が開催和食虫に中般脈像者らを軟 が関係ない。 の出述へを受けば二ケ月振りでえ

他に迷惑を

一一中の校会を満事性に関し高! 掛けぬやうに

丸山二中校長語る

思知もこばさず始末をつけてや とも放棄な弗を持つたつもりで とも放棄な弗を持つたつもりで

今の日滿連絡に

再精製する

カシムラ

行

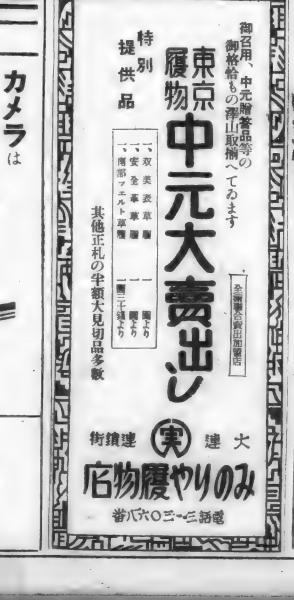
(春山) 昭和紫雲所では紫磯勝岐に称入の開始に飛ひロール工場、特性製の開始に飛びロール工場、特性製の開始に飛びロール工場、特性製の開始に称入り 製油工場 製鋼所の計画

ッ

チハル司令部酒保一手御用達

村 洋 大速市浪速町通り 新京日本橋通り







五人組强盜 一味捕はる 事になった 本郷山東省で安東

遂に捕はる

ころを同刑事が病態消費組合所近 作動刑事に無難能者 風徐合所で起

新京に残した。瞬間

中元御贈答品。豫約承 先づ陳列を どなたにも悪はれる機能な品がを以う紫原の簡素と原因

町値同様に 然外中に戦を無めて外が個用船を戦りますれば、時に地

國境委員會の設定と

いが外務當局の方針

蘇聯の成案を待ち交渉

設置實現を期す

北支問題は英米ごもに諒解

內審總會で 廣田外相答辯

日

北平襲擊暴徒 通縣方面へ逃走

北省政府の新陣容

南京政府再び天下に聲明

戦區を侵さず

捧呈は

満鐵附屬地内に 秦氏



蛇角

滿洲國警官派遣

感よあすから實施

つて網野的なものである。

及部分品

店募

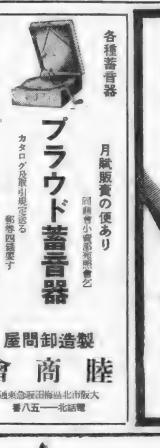
を行ひつゝあり、斯かる事情に置

相訪問

地方長官異動

■H・N・(リックの雨氏

ブルバユシツラフ・ネョ 便洗水 **商**專用 實







日本議員團一行來連 年前十一隊外務衛に閣田外相を訪 湖南の共産軍 活動開始し

滿洲國稅關官制

來る七月から改正

毛竜の合衆を容易ならしめんため、生竜の合衆を容易ならしめんため

新京滿人小學。 七月一日開校式

満蒙貿易商品紹介

榮

店

看板

大阪標記製作所

駐支伯代理公使

涌洲國の新

宮業稅法

臣の東西氏は右下助した受の個下腸方仰出され、民政部大

には今回の作地方解民教他の 即形代を以て個内を全三言語

御內帑金下賜

滿洲國窮民御救恤

『記記』湯洲関中央戦闘事業職合語に一伝Ⅰ◆第二条員會(李 「新野嶽田方祖は湯州戦闘事業闘奮」行ふ線に努める事 經費換出方法は満州社會事業就会

口 口满聯合

等學校長會議

今秋十一月新京で

全亞細亞會 九月初旬結成

計匪成績

天 渡



羽月商店

the Taste

中 元 **瓜**各地名產

御贈答品お撰び - (四条ツ) 四・10 端ン) こころ

腎臓病に王蜀黍毛

資價

松原干加士先生監製

意々全國一齊新發資 品 ーモニカ教本 (¥1.00)

星 有名練器店、監御器店、百貨店、交易具店等におります

トンボハーモニカ、アコーデイオン**教養**元 マクパラパンド本舗 商 店 大連市展比須町二六 電話 三•一七六二

の培養線と

製表した。 其本曾はかねて駐屯 八日北支事件に関する**参**期書を

せしむる方法を焼り、相須ちて、法規の本首が遺憾なく買切さる

(=)

社

說

ないやうにしてあることを看

我穩健聲明

の南北呼應

今後私鐵建設を助成

大の襲撃の利服の高さに過ぎ でのには全く離かされる。とがいくの繋刺といふことは何人もいるであらう。

平誠會 祭團を派遣

問題題見學をなり

私設鐵道法を近く公布

間島に進出

公立普通學校

四条条投 内以行十五

支援ふのに、

四期決算師

井杉兩烈士碑除幕式(上)造見中村ヤス子さんの除華(下)式場における遺族

ったちばなやし

85 粗 SO

कं 直 Ξ 人 (大川端の毎) (白蓮宅 隹 七 散 坂市市 市地松中地 坂市市 坂 市

玉 過渡 太明朝作 新 Ξ

類女男白 羽左衞門丈 吹込レコード拔

人氣の焦點

目下來連公演中

界各國酒類

フキー パケツ

品

原司法次官動靜 吉村工大助教授

保練養養本資 避越立立 賃 主金金金金之

岸主要都市では交換されず、右四 破果、離井、副門、垂巻で、その でで、この でで、この でで、その でで、その でで、その でで、その でで、その でで、その でで、その でで、その でで、その でで、その

込

水溝した 鹿子木員信博士語る

ホルスン ゴルフ

後房界の革命 來る

満洲國ごも相容れぬ

日本橋藥局

事業、

計畫の數々

い心。こめた

(イン(ロ)を一指して事業し結

◇第二委員會(委

の減みは近く先づ最初田

友邦に高唱…… 美濃部博士の學説は一

社會事業大會委員會

納税獎勵ご

表彰方法

精鋭を誇つて

捕はれの匪首豪語

苗克秀、安東に護送

と戦つて一度たりとも敗けた事 特つて居る。從つて今迄豊祭隊 特つて居る。從つて今迄豊祭隊

迎つたので市公署では諸殿の事

ける歴化大會が窓々明日に

歌語して居ると

匪民難問顯著

(日曜日)

【新京】さ

その一
昨年の
好所権を
たる

自分の部下は日本軍の如き統制

奉平間直通電話

北支混亂で開通遲る

をか、三日二十元を寄附し空丐の省 ま

呼物は三千米障碍

その三水、魚、美景を懸ふ

ち一週間に約二回宛士廠、日曜 すが、車内を萬國族提灯などで 技飾し氷を備へて冷変を踊り来 客にアイスクリームをサービス

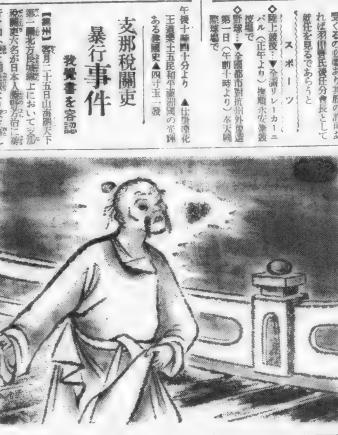
網で愉快な銷夏を講じる趣向市内見學に北山見學、川遊び

にかいつてをり下半期は聚じられ るが、今後は一に特産の豐凶如何

新聞館は古管頻等山の如く柳重ねる各島側が出五萬四千圓四十四銭により他に一二五とい

一萬五千餘

王道樂土五民和平蔵開页りで



おる建國史▲四寸玉一級

支那稅關吏

暴行事件

教覺書を容認

は一掃されるのである。 のであるから、 文稿番児は親の罪の現はれで の語がある。 標準は、一旦これに犯される ても、相當の手當を施せば、 治療を恐る」のみ 梅毒は怖る」に足 看し又解奪の見が生れたとし ・ 健康は恢復し得るのである。

最後の一 沃素療法の威力 菌をも殺滅するし

に必要なる活業を最大限に含有さ

法の眞髄を掴むもの 重症用毒構丸は沃素療 全滿洲リレー **模範愛護村**新設 五年を一期に文化産業開發 新京鐵路局の計畫

(可認物便配稱三第)

農村指導の道場に

京吉自動車線愛護村

一日から發會式舉行

諸事項說明▲來質祝辦▲懇談▲ 競長訓示▲聯合愛護區委員長之 最長訓示▲聯合愛護區委員長之

むしろ旗で

施州續行の歎

合せの阿片を破下して自設

第日】 第日北本街季日常

鮮人自殺未遂

たが死に切れず、苦悶中ン隆宝

の所となり。

と、見影の歯を置き分けて進みと、見影の歯を置き分けて進み

営局、遂に動

卸賣業者

殆ど缺損續さ

一個口製を氏は私らく分音を

人風の男はつかく。

前に進み山

つた客人で、若しお彼人様が優につた客人で、若しお彼人様、お郷り様はすな、こった役人様、お郷り様はすな、こ

つて来て彼の頭に載せてお

(おきない) ・ と楊朝中は疾災した。 ・ と楊朝中は疾災した。 ・ か」

一家でつてるました…」

がよく話したことのあ

人は先剣の出來事

を話した。楊朝中は手を振

すを得るに至った。

營口鄉軍分會長

置委員會設會式は七月一日奉行「新京」新京東蛇における聯合党

などを配布する響である。

奉天綿布業者

何れも操業短縮

聯合愛護區

委員會發會式

【●大門話』奉天市政会書の離郷 りの離戦を戦けて は灰る七月一日より難止されるこ てくれぞと終明し は灰る七月一日より難止されるこ てくれぞと終明し よがと去る二十六日省会書に揮寄 臓付け一時職派に よりと去る二十六日省会書に揮寄 臓付け一時職派に はでは市談会書、電子では一時職派に は変をは市談会書、電子では、これに話しば 敬したが、その後

窮民救濟義捐令

五萬四千餘圓に上る

げて交渉に驚つたが

缺食農民

を催 をつき止めるまでに採らないと尚 て来た は総束を様子胆は養賊として地方 新州方 く酸人の都度多醫のモヒ、阿穴を 既の間に知られ一種の寒遊を受け らいて の特性を震悸に現してゐる、縣當 石炭に脱ぎ繋行を 恋、にするので 成前に知られ一種の寒遊を受け らい は 一般に配良の離散が改奏して地方 新州方 く酸人の都度多醫のモヒ、阿穴を は 後来を様子胆は養賊として地方 新州 でき止めるまでに採らないと尚 て来た 松花江上に開く 七彩、光りの花、 |古林||協和倉磐石崩事地の調査

哈爾濱の煙花大會

五十發▲四寸玉一發▲

思修を質はせた不能事件に行を加へ更に同長城よりで

し左記候項を提示敬重交渉

か、家人の略さる」には、軍家一て書際に入り、「然」は前日お宅へお解みに残っ一位であった。

るる彼を整律かせ、茶を一ん

軍事訓練を中止

本年四月一日以来養施して來た馬に進み日本朋を刺撃刺動する実れあるを以つて解後これを中止するとなって解後これを中止すべし 見た つたが今回やうやく圓満な解決を

ものに突き聞られなどされたのの口などへ突き聞りもせぬでい

勿用の間には互に相談の日の違か

げた。彼の伴つて來た

局に変み日本軍を刺戯する襲ある

(錦光) 支那中央政

河北省政府が密電

の執行を属さいるこ る様一般・更を

なほ山海陽長城六角紫流 かつて野家を訴れやうではござら 職で事なく勘量したが、貴公のお

兄弟は主人階に斜さった。

部分に突き當つて難退されてしま

場を買った東羅城居住棚が 避らず、一人の温

の話だつた。今日は又何んで埃一家の家人の財成しであつたらの揺さで、こちらに阻倒けた一般走になつたが、波織、そ 洗ひ、食事を と、皮膚には酸く酸をし、

只誤つた

第三期、第三期と進んだ重転梅毒

学動して居る病菌に動して、製傷 刺と質揚せられる。 つて居る。往射寒等は、配管内に で、極めて合理的耳 設課し、耳病的素物を吸収するの よっ然るに沃索は其裏い般を軟化 震症用養婦丸は前述の沃素原法のである。 は一通りの病療は殺されてしまふ で、種めて合理的且理想的の順報 な各種貴重収分を配合してあるで、種めて合理的主理想的の順報 な各種貴重収分を配合してある。 し、其内部に進入して、根菌力を 元來吾々の加後の中には白作珠

に於ては病菌は諸所に巣窟を作っ

て群生し、其間響に硬い競皮を作

病原菌で 此螺旋が

(支)

世界人類を脅威する 梅毒の根本治療 諸種の學説は統 せら

た。、遂には悪魔の所業として拱手傍ので、遂には悪魔の所業として拱手傍で、治療の施し様もなく、只蔓延す吾人人類に及ぼして來たけれども、

元を劃し、最後の一病菌をも驅逐して清淨の體軀と爲られ、今や又沃素療法の理論確立して、治療界に新紀め、曩に六〇六號(サルヴァルテン)の注射療法發見せ然るに進歩した近代醫學は遂に梅毒病の正體を突き止

れ、生後日ならずして修設す て、此見のために一家は児は 果して悪魔の使徒 れ、家運は衰滅すると信ぜら 梅毒の見は惡魔の使徒であつ る風質の土地がある。 暗に葬らる 情る」に足らぬのである。 にまでも及ぼすが、良い乗 の治療法の變遷並 文美書は本人に止らず。手 を記される。 が記される。 が記される。 では整則が行の自由を失ひ 要は既け落ち、鼻は缺け、 及ぼすが、良い乗り

ム梅毒嬰兒

に注射療法の不備

以來、治療法も急激に發達 〇六號ペサルヴァルサンシの

いる意思が置内に潜入して

感染の初期に於ては

期の電腦使用は効果の見るべ

順一度したのである。 所に於て新に沃秀暗法

前所の株式並に商品部六月 五品受渡高

ハ月特産受渡高

天豆四百二十車

賽買總出來高一萬五千車

104

で渡左の如し

以瀾に富む十年度特産市場

内地各府縣の 滿洲駐在員激增

中間實物 別澤炭礦の運命

特價三十錢

で電流主要都して関係を践って各様もこれにのられる中各へある事情に、横流見本市を前にといる中各へある事情に、横流見本市を前にといる。

貿易促進機關完備す

滿蒙毛織總會

(日曜日)

金融合作社に

三菱一二、泰一古るもの二十

助成金三十萬圓

近く人員配備も完了

|年度後類においても||子したので発満各地に派遣財伍とに金融合作財を制設||十六名、理事三十三名の交渉も活動の販売を配らんが||年初め以来要謝中であった書記大勝歌歌では昨年来勝||更に各所に誹謗することになり本

見送りか

は記念とより例年の如く物 いたなとり例年の如く物 により例年の如く物

面目一

漢淵商社の

中銀三十日不休

日本安に日本安に日本安に「日本安に」「日本安に「日本安に」「日本安に「日本日本」「日本日本に任何を辿り新東四回で日本に任何を辿り新東四回で日本と辿り新東四回で日本と辿りが出るし地株も振ねの不要をに大月け

河

三河

キツコウマン醤油

白米は只全がお買入れ 時で思ひま

(都単雄次第カメロケ和迷) と、食料品用 様子・食料品用 檀上商店 ロフア

日活館

况(廿九日) 弱塊安に

3。10 3。20 4。20 5。20 終資 6.50 7.00 8.00 9.00 10.25 江戸の坩堝 棚 見 報 見 形 階

中央映畵館 | 1.40 6.15 映 1.40 6.15 映 1.50 6.25 記 3.05 7.40 部 4.35 9.00 館 全週はお零と佐助封切宣傳の貨幣に降下四船域 松竹ニュース — 1.40 6.15 地 紙 の 市 長 — 1.50 6.25 さむらい仁義 3.05 7.40 三 人 の 女 性 12.00 4.35 2.00

杂变

『反消運動に開 關東軍はひ 柳 阿丽河 神

安方 德泰(四〇)権本(二〇)の) 早夜(一一〇)

鳳梨品がすれに

南洋物を物色

三井先づ一千箱成約

山葵、ウド

平日發寶(全滿著名

か【經濟滿日改題】

兼恐慌の特質とその原因

奥地相場

1011~<0

昭和十年の株式名

気があり

04-1111

内地焼剤で %的別般 吹楽館 一銭開放

各機關を擧げ

救濟に努む

【北安】 総國職人後援奮戦奮長小 木杯は十分の一以下である、殿成一八 上小 中 北下川 がか にして 設恵では昨年の秋三分の一

圖寧線の本營業

北安に幼稚園

東本願寺が設立

の監察院範曲に治安確応上の基準し度は窓子継いが未開の影射地帯と

作興日

承 観

七月一日より開始

小泉中將视察

本年度松花馆の解釈以來刊月末空、なりこれに一般震民は昨夏來の凶。 東五〇石、大豆二八六、高粱二 出する鉄糖が都無の版態であるに 東五〇石、大豆二八六、高粱二 出する鉄糖が都無の版態であるに 東五〇石、大豆二八六、高粱二 出する鉄糖が都無の版態であるに を吉林に厳田するのに表荷を依 を明において競却した」め現在版 参別において競却した」め現在版 参別において競却した」め現在版 参照において競却した」め現在版 参照において競却した」め現在版 過般権甸より最物二、六〇〇石 を吉林に厳田するのに表荷を依 を古林に厳田するのに表荷を依 を古林に厳田するのに表荷を依 を古林に厳田するのに表荷を依 を古林に厳田するのに表荷を依 を古林に厳田するのに表荷を依 を古林に厳田するのに表荷を依 を古林に厳田するのに表荷を依

金观人士香、东

第道標神の発揚に努むる事幹部引率の下に現場に出動

祭院の通人勝山一雄氏等

◇ジンギスカン鍋の本品

週精神の發揚に努むる事に

申合

京都の

北鮮より入浦

九州临科醫學士 鲁川一郎

新京祝町二丁目一四番地

二名の中一名逮捕 場の便所から

の脱走

如く此の種差大全省災民服務が一般の新州金を夢集、運動、映画會である人々の慰問となり、野戦の一談る外、各巻書雕像を影覧して一切ある人々の慰問となり、野戦の一談る外、各巻書雕像を影覧して現地に、さぶら類となり、野戦の一談る外、各巻書雕像を影覧して現地に、一次の意識を影響を影響を影響を表して現地に、一次の意識を影響を影響を影響を表して現地に、一次の意識を表して現地に、一次の意識を表して現地に、一次の意識を表して現地に、一次の意識を表して現地に、一次の意識を表して現地に、一次の意識を表して現地に、一次の意識を表し、一次の意識を表して、一次の意識を表して、一次の意識を表して、一次の意識を表して、一次の意識を表して、一次の意識を表して、一般の影響を表して、一般の表しないる。

近く第二次會議開催

愈よ第一期工事ごして着手

上費三百萬圓計上

松花江の木材穀物

吉林陸揚げ高激減

原因は匪害と不況

壺蘆島行きは

營口短縮線で

經濟的な上に治安も回復

三十日十町十時から脚・電子では 年暖売大倉を長通路の同郷堂前に がて既住することになったが常日 と新京温泉學校及同倉職會順立一周。

都子に出た方が威費の經濟と だがこの短縮線を一般威害より、配口網由で奉山本総満 報子へ出で奉山本線に入る

秦天を郷田して旅行を続ける 震口に出て河北麓に渡つて溝 大戦、北平への陸幹蔵行書は ある、それは大連から大代樹 である。それは大連から大代樹 である。それは大連から大代樹 である。それは大連から大代樹

中共満洲省委の 工作提綱を押收 省委努力挽回の苦悩

呼吸器病

堂脇醫院

電話五五一一番

道念 な態態を態態するものが増加し之した は奥地の 医性により 漸次比較的響 興京縣の匪賊

内容は極めて遮波なもので転産業が石によれば中央、廣洲省をの指令がおによれば中央、廣洲省をの指令がおによれば中央、廣洲省をの指令がおによれば中央、廣洲省をの上作性筋を

主浦の各商工

上務會

間工會議所に昇格

年内又は來年を期し一齊に

準備工作に専門家を配屬

蔓延する赤痢

幼兒が一番罹

夫妻送別會

メガネ部

望

銃

砨

耕左会団

版 式式式标符 商商 跨道會 會會會會

線機、絕緣材料、計器、、配線器具、電球、真空機、體水計、電氣扇、

を 要述する標標で當局では一般家庭 午送である 東紫龍内六月二十七日現在のが卵 これ 1日十日より八日 東紫龍内六月二十七日現在のが卵 これ 1月一日より八日 東紫龍内六月二十七日現在のが卵 これり 瀬州 國教

界京相撲一

行

吉林で興行

相撲協会の一行

一文衆人形の献上を行ふ事にな ●日本に











タンサン水

大連製氷株式會社新京出 一七八大雪町六八三

ペニヤ板



螢狩りを筆頭に數々の催し

温泉の夕を開催

道路掃除

來月六日熊岳城で 納原氣分を講喫させ得るであ今年こそ期待以上に達來の答に

月一日より一ヶ月間試験深濃間行はれてゐる道路

七月から夜間作業

境園樂の滿北

滿

愈 湯茶無料にて接待 往復十錢

R 十日 h 場

B ス 力 P 場 面

憩

堂所

魚脫

釣衣

一時三十七月六日

直射除レンズの御用灘は? 7 ス モ " 7 ス

幸 の も奉天市内に飛ぶ 紙

は皆様

が連勝文洋服店に

新京出張所

和京日本橋通・電話シ四乙五番

果園農産家物

駆害

削 虫

夏美元 光武商店

阿曽の

告は 画

沖津 ベラ電電 ルデ熱機 トオ器器

工業電码具池珠子

医学挖士 日本橘通二〇 (伊朗商店裏) ◆●電話五六八八番 ◆◆ 鐵酒配電 道信線線 用器器離 品具具線

業時間日

西電

ライオン

18

神和

前金にてお

ことにも、二科展へのひ

世の誤れる觀念を一掃せよ

總務關人等處 和泉德一氏談

は傳染病

業病や遺傳ではない

70

家

◆良能が季……鬼態に確かついてる

慧の輪

その一臓を持つて

る競が難能になるので一すぢづつ増して行くのです。丁 がかたまつたもので、見の身が成長するにつれて着てる

樹木の成長をあらはす年齢と同じ

す、また、見がフタを跳いたり、閉ちたりする

いふものからできてるま

◇佛門寺一生監局を始め宮民一致大鷲に蒙防

学びにして今辺は悪器の動も値く 学歌の普及に死めました。 勝州は

達する次館であります。

せう。なはフェンシングボールを

といふわけです、子供ばかりでな

橋舎の作り方

(())

庭

されは巣房内の機能に便利の

闘剣ボール

刷から吊る深い腰盤状の裾の裾い

面白く遊べる

海を彩る萬華鏡

ので何れも思ひ切つて派手に

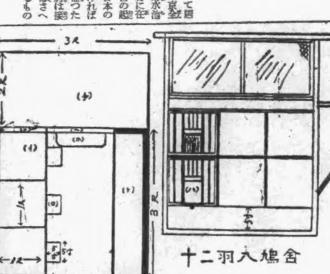
お乳

二太后陛下 御仁慈

野する世の人々の今辺の即割は極 類病は消毒 戦馬者の数 存じます。

一高四千人あり、その約半數が現一高四千人あり、その約半數が現 も一人も居りません。 観察所の職員でこの房に催つた 防は今から の構像の作り方を調解つきで創設

あり、編患者の慰問者になつて居ります。東京の螺臍蓋所は東京公りますが、そのために不都合の避りますが、そのために不都合の避りますが、そのために不都合の避りますが、そのために不都合の避りますが、そのために不都合の避りますが、

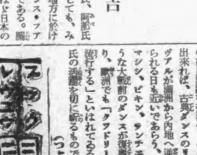


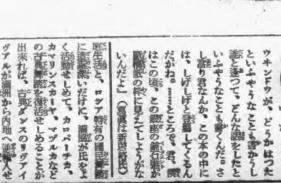
小學校行事【七月一日・

機械総帯に防水加工したもの。 パジンのこと。地合は割な薄物の が、或ひは亞廉糸交織の生地。 ◆エアテツクス 終戦とした総 洋裝辭典(註。)

要なものトラップの間口は一尺

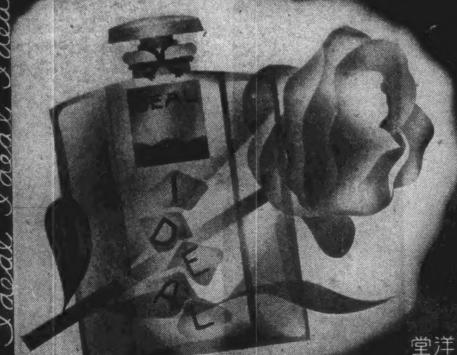
満洲の舞踏界





學校風景聯點

大,森義



/水香ムズリ・オネの表發新

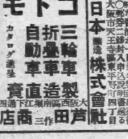
藝術的な

牛エリ問

アイスドロップ











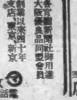








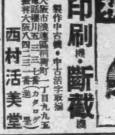














リズム リズム







日十三月六年



淋病の黴菌

斯く淋菌は人體に様々 菌が眼に這入つて淋毒 膀胱炎を起し其他生殖機能に様々の障害を與へる。若し婦 つかぬ盲目ごなった人 ひ途にヒステリー等の 収に由って發熱し更に 道炎を起し錐で刺す様 以て尿道の奥深く侵入 淋疾は感染して凡そ一 出する之の膿中には無數の淋菌が存在し旺盛なる繁殖力を 人に傳染せんかその多くは淋毒性子宮內膜炎尿道炎等を患 より白色粘液様の膿汁 の害毒を與へるものである。 が往々ある。 性膿漏眼に罹り瞬時にして取返しの 難症に陷る。又患者の不注意より淋 に痛み而して尿道よりする毒素の吸 し淋毒性諸症を併發する。最初は尿 徽菌は雑作なく膀胱内に達し淋毒性 を分泌し稍あつて黄色膿を旺んに排 週間内にその症候類はれ最初尿道口

の 撰擇を誤るな

に容態に變化なく不相 用に依つて早くも薬が慣れて了つて後は何日連用するも更 死滅するものに非ず之等の薬劑は多くの場合四五日間の連 界的にリベールの需要激増も各國の市場に於ても亦絕大の る机上一夜作りの處方 の創製に苦心研究した この黴菌は単味の白檀 信用を博し旺んに賞用 されつうあるのも蓋し其効果の特に 樂で断然同一視してはならめ今日世 のは只此點のみであった世に名くあ 髪白色粘液を分泌する特無リベール 油やバルサム球等の内服位で容易に

本 劑 の特徴

利

一、服薬翌朝尿は藍色に變じ强きリペール臭を放ち尿道の淋 菌に殺菌作用をなしつ、放尿さ共に體外に排泄す、依つ てうみ去り痛み消散し真に快感を覺ゆ。

一个迄尿道の内部に繁殖傳播せる無數の淋毒菌に對しこの 一、薬効を最も確實に知るにはその尿を採つて専門家に頼み 滌の必要更になく安全に治療の目的を達す。 體外に放出してしまふ。故に煩はしき又危險なる尿道洗 恐るべき藍色尿は尿道全般に浸透しつ、黴菌を殺滅して

一異國人種より傳染したる病毒は極めて猛毒性を有し頑固 リベールは物凄くこの猛毒性淋菌を殺滅す。 なるが故に在來の治淋薬にては寸効なし、この場合特製 日を追ふて黴菌の滅び行く現象を視る事が出來る。 題微鏡に依つて黴菌檢査を行ふのが最も早道で服薬後に

一婦人のりん病にも男子ご同様効め速し。

起したり睪丸炎に罹つたりして散々な目に遭つた後ウント 後悔する十中八九迄は皆之れてやられる断然慎まればなら はされ必ず一度は手療治の尿道洗滌又は局所療法なざをや 自家尿道洗滌の危險療法を識らぬ患者は新聞廣告等に惑 つて見る。さうして黴菌を逆に奥へ、込んで膀胱カタルを

内地海外到る處の樂店に販賣す *天住吉町八香地 竹村製剤所奉天出張所

十三日分

+ 표 = =

五日分

賽变元

接着大阪三六〇番

大阪市東區南久大郎町二丁目

RT-10-4

浸水家屋七萬

大阪附近一帯の慘害

各河川増水の警報

時より十時まで九時間の雨鰯一小

術

日

最もひどい

三條大艦及び名物の五條大艦など「何れる流光、漫水一萬峰に遊した」「一個大艦及び名物の五條大艦な楽し二條、「び紀線器もある見込」「一位では流光学屋敷十に及った。」「一位の五條大艦などを開発した」「一位の一位の五條大艦など」

四千戸は床上二尺

行方不明?

關東州東海岸

島々を縫ふ一

今は機畫が岩礁の最北端に設け ・ 大連より十八県の海上。そこ ・ 大連より十八県の海上。そこ ・ 大連より十八県の海上。そこ ・ 大連より十八県の海上。そこ

然として十二米の空中に 養え夜 れた赤葉りの海のオアシスは れた赤葉りの海のオアシスは れた赤葉りの海のオアシスは がない れた赤葉りの海のオアシスは れた赤葉りの海のオアシスは がない ない といって るべ

軍隊も出動

警戒に努む

船も通る

五萬餘

【大阪二十九日漫画通】大阪町 窓部製芸によれば二十九日正午郷 で大阪市内の漫水家屋は五萬町

降雨の爲め

荒ッぽい梅雨

今後北陸道の外は無事

中央氣象臺の觀測

技水家屋 二般题画 大阪村堂

田水で郷窓し二十七日やつと復都がたりく二十六日は職代奉取百八十六十日は職代奉取百八十六十日は職代奉取百八十六十日は職代奉取百八十六十日を日本つと復都がある。

西蒙雨の態度低につき次一十九日被関連』中央氣象

候所開設以來の豪雨で京都が豪雨が京都郷候所では明治十四年同郷

二條、三條、五條ら

高の惧れがあるが長いというと歌って、今後北陸道 の中心である、この聴は未だ當分別から順西への豪雨は霊雨性 歌まぬだらうと歌った の中心である、この聴は未だ當分別から順西への豪雨で京都が豪雨 の中心である、この聴は未だ當分別から順西への豪雨で京都が豪雨 かまねだらうと歌った

主要な橋梁流失

- 九日正午過ぎに云るも尚歇まの【京都二十九日級國通】繁雨は二 政府應急 京都測候所觀測

京都市中水浸し

京都水害公報

一十九日禄國通』神戸市は 東南で水道の波水管十四本 五士壯烈の戰死

古城鎮附近の計匪

河南丸の殺人犯

救濟策を講ず

果然、天野運轉士 犯行一切を自供す

教助基金を支出せしめて被服で支出出来

中村、井杉の南東上の遺骨は無常 新京でお通夜

附を以て休職部分になった

北九州、關西の豪雨

は三十二年ぶりの大雨で被害は様一のゝ如くである。【大阪二十九日殺闘通』北九州及一當巨額による見込み、なは岐阜、 は雨鳥四石六半三 田田県 してるるが砂雪駒か前九時半京都瀬鉄 繋銭に

の常習者

ヘン密輸

回 戦探のみ こ、森爾人は本公判より公人爾氏の誤問から開始され となったが本日の公

版に順して質せば を興へてゐたかとい

き職権の職人職べが行はれ

都市對抗 全滿豫選

中元の『贈り物』

御買物は浪華洋行で

●乗一回至資本数大舎は施々 戦の結果左の如く組合 けふから開催

後一時)▲安東對撫順

七月一日より

中元御贈答品職大賣出し

に取揃へ特價を提供申上ます新し味の溢れた御贈客品をあ

何卒御用命を順上ます

入場式が順行される響かは三十日は午前十時より

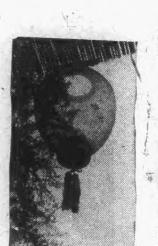
圖寧線列車に

乘客の被害不明

共產匪來襲

古屋田外の伊藤上等兵は名誉の戦

日本は飛客其他の被悪は不明である 原山憲兵分除最以下〇〇名が現地 に出動、即下共肥を記載中である のは飛客す他の被悪は不明である



岐阜提灯陳列 入荷致しました何卒御一覽御用命の程を大内型、變り型等全部美麗な進物箱入で豊富

一
浸
か
と
ん

中元贈答品大賣出 御贈答品は實用本位の洋品で 大連市伊勢町 (滿銀筋向) 電二七八九九

返金返品御自由 崎 電話二・三二七 品 九号

甲元御贈答品売出 岐阜提灯陣列会

舩塚o商品券 佛壇佛具特壳

返品返金自由 旅順、金州、甘井子無賃配達

剣ん

法

(129)

〇九一野沍近

梶

大連市越後町(若狭町角)電(三)六七五〇代田小兒科醫院

MC

臓臓ぎはどうしたものだ。 初音はハッとして胸をおさ 野ざらしの普。

山陽ホテ

下關市

御 室 井

普通食堂定食

専内 門科

うに並上つた時、ガラッと騰子が れない。まるで遊び並てられるや

ち。それがいい」 子 とは云つたもの」、 之介

が、初音はどうしても腰つかれなったの後は床をならべて眠つたのだ うしてるているのかと思ふ

表帆出連大月七船絡連滿日

たば熱なうさ扶吉らたば熱なうさ扶吉らたば熱なうさ扶吉 こい るらあ すこい るらあ すこい るらあ か河び と桑林り か河び と か何びと桑林 まる んるる いまる んるる いまる んるる

幸设 SEI 小梅はつかり りと坐った。

東京 東郊散ノ 風よ吹けく N 3 然 天 岡 師 編本報教育 者二七三一京東都級 NO129

角

經濟的な徳用包が斷然好評金國各樂店各縣賣店にあり

ンミロザは氣

振等による荣養障碍のよ消化不良食慾不

さんかが書さん、安ア沙 いから、もうしばらく黙いっくれんくも悪いやう なかせて下さいな」

米をあげ得るのでありなどには見られねに続せしめます。故

語 東 所 大阪市団区関連機能二丁目一〇字地

奉京名シ

意 價 菜

をります。故に としてビタミンBを豊富に となる各種栄養素等十數種性酵素、そのまゝ吸收され性酵素、そのまゝ吸收され 脚氣の第一原因であるビタミンBの缺乏 るビタミンBの缺乏 るビタミンBの缺乏 を高いに強くする活 いた。そのまりでなく、 ではなりでなく。 10/118 に含んで

MB1-图4-882相

だ氣脚 げ防に然未を心衝氣脚いしろ恐



採十字科大

が弱い。

が弱い。

が弱い。

が弱い。

が弱い。

電二六五〇二、街里一六五〇二、街

佐志医院

大連霧島町八五

思称、骨粉、巉影、中郷、成鶏用各種

路酒 白龍正宗

隨

電二四七三六番

院

医曼斯森 森木辨之助

電話二五三七〇番

大連市大山通三越隣リ



注意しなければならない。 注意しなければならない。 かしろ、腫れないで麻痺ばかりの脚気は悪性であることに連ばかりの脚気は悪性であることに

れが顔手と全身に横つて、違に運動 にって、変が振りにコブラが釣り、 となり、夜分頻りにコブラが釣り、 となり、夜分頻りにコブラが釣り、 となり、夜分頻りにコブラが釣り、

鰻

は焼



ボツシュ スパーク ブラグ、ダイナモ、スターター、グ、ダイナモ、スターター、 マグネトー及びホーン等は 其の純良なる價値ご信賴性 ごに依り廣く愛用されて居ります。 ります。 外観のみ模せる模造品が數 多存在して居りますが自動を存在して居りますが自動を存在して居りますが自動を存在して居りますが自動を存在して居りますが自動を存在して居りますが自動を表する。

白龍酒造場 医家の推奨する 病 薬 F の選定は 効く 艮 記藝 複方 各地薬店ニアリ

一典調四四共進洋行

いあ本塚みた谷森 森本 耳鼻咽喉科 電話三・二二三九番 ヨウ 医院

4 防

水

マ

>

トは

元氣洋

行

連

鎖街

絶對漏らぬ完全保證付

在婦人科· 人院隨意

満洲土

●呼吸器一般關節炎 神經 衰弱婦人病

鹿兒島鍼灸療院

鍼灸術專門

大連大山道

場げ角部



毛髪營養料まして 獨逸ドラ ケ 世界的有名な 警査料として世界的に有名であります。 7 ッサ

店理代溯滿全社會品粧化ーレラド逸獨 二十二百團書私連大 りあに店業及店品在化物間小・店貨業名著の選る到